

新エネルギー発電設備事故対応・構造強度 ワーキンググループ（第 29 回）－議事要旨

日時：令和 4 年 1 月 1 2 日（水） 1 0 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0

場所：Microsoft Teams 開催

出席者：

＜委員＞

前田座長、青木委員、石原委員、植田委員、奥田委員、貝塚委員、河井委員、弘津委員、
山本委員（五十音順）

＜オブザーバー＞

木村 一般社団法人住宅生産団体連合会 先進技術部長
久保 一般社団法人日本小形風力発電協会 理事長
柴田 一般社団法人日本風力発電協会 技術部長
山谷 一般社団法人太陽光発電協会 事務局長

議題：

- （１）GHRE 製小形風力発電設備倒壊事故に関する報告について（新規）
- （２）Solid Production 製小形風力発電設備ブレード落下事故に関する報告について（新規）
- （３）その他（報告）

議事概要：

- （１） GHRE 製小形風力発電設備倒壊事故に関する報告について
 - Shanghai Ghrepower Green Energy Co., Ltd.より、資料 1 に基づき事故の概要、事故の原因及び再発防止対策について報告が行われた。
 - 本件については委員からの意見を踏まえ、引き続き事実関係の整理及び再発防止策の検討を行うこととなった。
 - 委員からは、疲労について安全率を考慮しないことには問題がある等の指摘があり、事業者からは、指摘事項について対応する旨回答があった。
- （２） Solid Production 製小形風力発電設備ブレード落下事故に関する報告について
 - CPOWER 株式会社より、資料 2 に基づき事故の概要、事故の原因及び再発防止対策について報告が行われた。
 - 本件については委員からの意見を踏まえ、引き続き事実関係の整理及び再発防止策の検討を行うこととなった。
 - 委員からは、ファームウェアがどのように振動を抑えるのか及び共用期間問題なく

運転できることの根拠をメーカーに問合せること等の指摘があり、事業者からは、指摘事項について対応する旨回答があった。

(3) 新エネ事故対応WGの審議対象及び水平展開ルールの明確化等について

○事務局より、資料3に基づき本ワーキンググループにおける今後の審議対象について及び使用停止要請とその解除に係る水平展開ルールの明確化・統一化について報告を行った。

○委員からは、今後本ワーキンググループの審議対象外となり産業保安監督部にて再発防止策の指導を行うものについて事後報告して欲しい等のご意見をいただいた。事務局からは、数件をまとめて報告する形になると思うが前向きに検討する旨回答した。

次回ワーキンググループは改めて調整させていただく旨を連絡し、閉会。

問い合わせ先：

経済産業省産業保安グループ電力安全課

電話　：03-3501-1742

FAX　：03-3580-8486